

令和 7 年 10 月 30 日

～郷土の歴史を知る～

報告書刊行記念講演会

しぶえきみまさ
「渋江公正の学問と旧蔵書―「蔵書日記」の読解を中心に―」を開催します

菊池市では、平成 24 年度より熊本県立大学へ所蔵和漢籍の調査を依頼しています。令和 5 年度からは渋江家史料の研究を行い、令和 6 年度に報告書『渋江公正「蔵書日記」』を刊行しました。「蔵書日記」とは、菊池氏の顕彰や「菊池風土記」の執筆で著名な渋江公正（松石）の蔵書リストで、延べ約 660 点に及ぶ書名が確認できます。中には在華イエズス会士による漢訳洋書の名もみられ、貴重な本が菊池にまで伝わっていた事が分かりました。今回の講演会では、これまでの研究成果を皆様にご報告いたします。

- 1 日時 11 月 9 日（日） 午後 1 時 30 分～3 時（開場 午後 1 時）
- 2 場所 中央公民館 大研修室（菊池市隈府 872 番地）
- 3 講師 おおしま あきひで 大島 明秀（熊本県立大学 文学部日本語日本文学科 教授）

1975 年大阪府生まれ。2008 年に九州大学大学院比較社会文化学府博士後期課程修了。同年、熊本県立大学文学部講師として教壇に立ち、准教授を経て、2022 年から現職。著書に『「鎖国」という言説』（ミネルヴァ書房、2009 年）、『蘭学の九州』（弦書房、2022 年）、人物叢書『志筑忠雄』（吉川弘文館、2025 年）など。

- 4 申込方法 事前申し込み必要、定員 60 人、参加費無料
ロゴフォーム・電話・FAX・メールで申し込み（詳細はチラシ参照）

【関連する SDGs の 17 のゴール】



※周知のための記事掲載および当日の取材についてどうぞよろしくお願い申し上げます
取材を希望する場合は以下の担当者へ一度ご連絡をお願いします

■本件に関するお問い合わせ先

菊池市教育委員会文化課 課長：坂本 担当：西坂

MAIL：bunka@city.kikuchi.lg.jp TEL：0968 (41) 7515 FAX：0968 (25) 5004

渋江公正の学問と旧蔵書

「蔵書日記」の読解を中心に



講師

熊本県立大学文学部教授
大島 明秀

【講師プロフィール】

所属 熊本県立大学 文学部日
本語日本文学科 教授1975年大阪府生まれ。2008年、
九州大学大学院比較社会文化学
府博士後期課程修了。同年、熊
本県立大学文学部講師として教
鞭をとり、准教授を経て、2022
年より現職。著書に『鎖国』と
いう言説（ミネルヴァ書房、
2009年）、『蘭学の九州』（弦書房、
2022年）、人物叢書『志筑忠雄』
（吉川弘文館、2025年）など。

菊池市では、平成24年度より熊本県立大学へ
所蔵和漢籍の調査を依頼し、大島教授とゼミ
生に携わってもらっています。令和5年度から
は渋江家史料の調査を行い、令和6年度に報
告書『渋江公正「蔵書日記」』を刊行しました。
「蔵書日記」とは渋江公正の蔵書リストで、お
よそ660点に及ぶ書名が確認できます。中
には在華イエズス会士による漢訳洋書の名もみ
られ、貴重な本が菊池にまで伝わっていた事
が分かりました。今回の講演会では、これまで
の研究成果を皆様にご報告いたします。



▲蔵書日記



【渋江 公正 (1743-1814)】

菊池文教の祖である渋江紫陽の養子で、天地元水神社
の神職を継ぐ。松石は号。古学を学び、のちに紫陽か
ら継承した私塾を「星聚堂」と改め、多くの門弟を育
てた。郷土の名勝・旧跡について『菊池風土記』を記
したほか、菊池一族の顕彰にも大きく貢献した。

日時

11月9日(日) 13:30~15:00
(開場 13:00)

場所

菊池市生涯学習センター
2F 中央公民館 大研修室
(菊池市隈府872番地1)

定員

60名

申込方法

TEL: 0968-41-7515(平日のみ)

FAX: 0968-25-5004

メール: bunka@city.kikuchi.lg.jp

ロゴフォームURL: <https://logoform.jp/form/fJeH/1118667>

※電話以外で申し込みの方は氏名・住所・電話番号を記載してください。



申込期間

令和7年 令和7年
10月1日(水)9:00~10月31日(金)17:00

定員になり次第締め切り

申込先

菊池市教育委員会文化課